

東松山

ぼたん園

東松山市 市の花ぼたん

交通のご案内

【東松山ぼたん園】

- お車の場合 [駐車無料/大型車約5台・普通車330台]
 関越自動車道 東松山ICから約15分
 カーナビは「大岡コミュニティセンター(大谷1140-1)」で検索。
MAPCODE 14 511 380*66
 ※「マップコード」及び「MAPCODE」は㈱デンソーの登録商標です
- 電車の場合
 東武東上線 東松山駅西口から臨時バス約15分
 ※臨時バスは「ぼたんまつり」の期間中のみ運行となります。

【東松山市へのアクセス】

- お車の場合 (東松山ICまで)
 関越自動車道 練馬ICより約30分
 上信越自動車道 藤岡JCTより約30分
 中央自動車道 八王子JCTより約40分
- 電車の場合 (東松山駅まで)
 東武東上線 池袋駅より約55分 (TJライナー約45分)



指定管理者

東松山ぼたん園パートナーズ

(代表企業：西武造園㈱・構成企業：西武緑化管理㈱)

公園概要や開花・イベント情報は公園HPをご覧ください。



東松山市長 森田 光一



東松山ぼたん園は、平成2年3月に市の花「ぼたん」の普及活動の一環として開園し、その後、拡張工事などを経て、関東有数のぼたん園となりました。

開花時期は4月下旬から5月上旬で、約6,500株、150品種のぼたんが色鮮やかに咲き誇ります。

ぼたんの最盛期には「ぼたんまつり」を開催し、市内外を問わず、多くの来園者の方で賑わいます。

また、アジサイやイロハモミジ、ロウバイなども植栽しているほか、大型複合遊具や芝生広場、展望台、マーケットデッキも整備し、年間を通してお楽しみいただけます。

皆様のご来園を心からお待ちしています。

ようこそ 東松山ぼたん園へ

東松山ぼたん園

●入園料 無料 (ぼたんの開花時期を除く)

有料期間中の入園料 [一人1回]

大人/500円(300円) 小・中学生/100円

※有料期間は開花状況により決めます。※()内は大人20人以上の団体料金です。療育手帳、身体障害者手帳又は精神障害者保健手帳の交付を受けている方、学齢前の幼児は入園無料となります。※有料期間中のペットを連れての入園はご遠慮ください。

●所在地

埼玉県東松山市大谷1148-1他 [敷地面積/3.07ha]

咲きほころやかな大輪の花々 関東有数のぼたん園

東松山ぼたん園

HIGASHIMATSUYAMA BOTAN-EN



園内
Map



			
ぼたん	アジサイ	モミジ	ロウバイ
4月下旬 ~5月上旬	6月上旬 ~7月上旬	9月中旬 ~10月下旬	1月下旬 ~2月中旬

ぼたん以外にも、アジサイ、モミジ、ロウバイ、サツキツツジ、クルメツツジ、シャクヤク、ジュウガツザクラ、ハナミズキ、ハクモクレン、サルスベリ、ナツツバキなど、花を楽しめる植物が植栽されています。

園内で見られる代表的な品種

		
えちごじし 越後獅子	しまにしき 島錦	しまねれんかく 島根連鶴
		
ハイヌーン	たまふよう 玉芙蓉	しまだいじん 島大臣
		
こうきしし 紅輝獅子	ごだいしゅう 五大州	かまたふじ 鎌田藤
		
はつがらす 初烏	あさひみなと 朝日港	

ぼたんの花ってどんな花？

ぼたんの花は昔から「花王」や「花神」などと呼ばれ、その豪華さと気品は他を圧倒するものがあります。
 ぼたんの花の色は、白色、桃色、赤色、紫色、黒色、黄色等があり、花の大きさも小輪、中輪、大輪、巨大輪がある等品種によって多種多様な特性を備えています。
 ぼたんの原産は中国北西部であり、古くから根を薬草として使っていたと伝えられています。日本への渡来は奈良時代と言われ、当初は薬草としてお寺などに植えられていましたが、平安時代に鑑賞用として栽培されだし、江戸時代には品種も多くなり一般的になりました。